



JAPANESE TEA GARDEN, GOLDEN GATE PARK,
SAN FRANCISCO, CALIFORNIA.

ジャパニーズ・ティー・ガーデン(サンフランシスコ)
『『絵葉書帳: 日本関連絵葉書コレクション(私製)』「11: 外国における日本」所収』

ジャパニーズ・ティー・ガーデン (サンフランシスコ)

『絵葉書帳：日本関連絵葉書コレクション(私製)』「11：外国における日本」所収]

Japanese Tea Garden, Golden Gate Park, San Francisco California.

On the Road of a Thousand Wonders. Published by the O. Newman Company, San Francisco Los Angeles.

サンフランシスコのJapanese Tea Gardenは、1894年の万国博の際にアトラクションとして作られた日本村を、その後も保存し利用している日本庭園の例である。オーストラリア出身の古物商が作ったが、その後日系移民の家族が住んで管理をし続けたこと、太平洋戦争中には「日本」という名前が外されたことなど、複雑な日米関係を反映した歴史が興味深い。

また、この絵葉書は構図の巧妙さが目を引く。同じ庭園を紹介する絵葉書の多くが、太鼓橋、茶屋、石灯籠、門など目に付きやすいエキゾチックな建造物の全景を収めるパノラマタイプであるのに対して、縦長の紙面の周りを門の近景で囲み、内部の庭の眺めをほぼ正方形に切り取って見せている。その中には、花を眺める帽子をかぶった男性が立ち、さらに奥には、茶屋らしき建物に人々が集っている。広重の『名所江戸百景』を思わせるようなこの構図は、門の外から異世界をのぞこうとする訪問者の臨場感を伝えている。裏面にあるOn the Road of a Thousand Wondersというタイトルから、鉄道会社の宣伝用に名所を紹介したシリーズではないかと思われるが、作者は不明である。

(解説：松本裕美)